

令和4年度 国語科 授業改善推進プラン

大田区立馬込第三小学校

1 昨年度の授業改善推進プランの検証

(1) 成果

- ・物語や説明文を読み取ることができた。
- ・話の中心に気を付けて聞いたり、互いの考えの相違点や共通点を考えながら、すすんで話し合ったりすることができた。

(2) 課題

- ・4年生は、自分の考えを明確にして文章を書くことに課題がある。
- ・5年生は、話し合いの内容を聞き取ることに課題がある。
- ・6年生は、前学年配当漢字の読み書きと、漢字の由来についての理解に課題がある。

2 大田区学習効果測定の結果分析

(1) 達成率（経年比較）

	令和4年度結果	令和3年度結果	令和2年度結果
第4学年	<ul style="list-style-type: none"> ・7割を超える児童が目標値を達成した。 ・内容を聞き取る問題は目標値を大きく上回っている。 ・文章を書く問題全般の正答率が低く、特に段落の役割について理解し、2段落構成で文章を書く問題の正答率が低かった。 	/	/
第5学年	<ul style="list-style-type: none"> ・7割を超える児童が目標値を達成した。 ・漢字の読み取りや、物語や説明文の内容を読み取る問題は目標値を大きく上回っている。 ・話し合いの内容を聞き取り、意見の共通点に着目して考えをまとめる問題のみ目標値を下回った。 	(第4学年時) <ul style="list-style-type: none"> ・約7割の児童が目標値を達成した。 ・話したり聞いたりすることや、物語の内容を読み取ることについては、目標値を大きく上回っている。 ・文章を書く問題では目標値に対して正答率が低く、内容の中心を明確にし、自分の考えを書く問題が、特に達成率が低かった。 	/
第6学年	<ul style="list-style-type: none"> ・約7割の児童が目標値を達成した。 ・どの観点も概ね目標値を達成しているが、前学年配当漢字の読み書きと、漢字の由来についての理解の達成率が低かった。 	(第5学年時) <ul style="list-style-type: none"> ・約7割の児童が目標値を達成した。どの観点も概ね目標値を達成しているが、自分の考えとそれを支える理由を明確にして文章を書くことについての達成率が低かった。 	(第4学年時) <ul style="list-style-type: none"> ・話したり聞いたりすることや物語の内容を読み取ることについては、目標値を大きく上回っている。漢字やローマ字の定着には二極化が見られる。指定された長さで文章を書くことについて、達成率が低かった。

(2) 分析 (観点別)

① 中学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none"> 漢字やローマ字を読むこと、書くことについては目標値を上回っている。 主語・述語の理解については目標値と同等である。 	<ul style="list-style-type: none"> 話の中心に気を付けて聞いたり、叙述を元に文章や段落の内容をとらえたりする問題については目標値を上回っている。 情報と情報の関係について理解し、中心となる語や文を見つけて要約する問題については昨年度より正答率が10%以上下がっている。 	<ul style="list-style-type: none"> 国語への関心・意欲・態度については目標値を上回っている。

② 高学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none"> 6年生は言語事項についてや課題がある。5年生は目標値を概ね上回っている。 	<ul style="list-style-type: none"> 5年生は、意見の共通点に着目して考えをまとめることについて課題がある。 物語や説明文を読み取ることは目標値と同等である。 	<ul style="list-style-type: none"> 国語への関心・意欲・態度については目標値を上回っている。

3 授業改善のポイント (観点別)

(1) 低学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none"> 1年生の「かん字のはなし」や「にているかん字」、2年生の「同じぶぶんをもつかん字」などでは、細部の判別を通して、漢字への興味や関心をもちながら学習していけるようにする。 「かん字のひろば」では、既習の言語事項を振り返りながら、漢字を読んだり、文章の中で書いたりする力を育む。 	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き、音読(劇)発表会を通して、話す速さや声の大きさに気を付けて話す力を育む。また、話している相手を見てうなずきながら話を聞けるようにする。 1年生の「ききたいな、ともだちのはなし」や「ともだちのこと、しらせよう」、2年生の「あったらいいな、こんなもの」などでは、言語活動を楽しみながらも、話を聞いて感想を話したり、質問したりする力身に付けさせていく。 	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き、身近な出来事を文章に書き、発表し合う機会を設けて、相手意識を高めて話すようにする。話すことを通じて積極的に人と関わったり思いや考えを広げたりすることを目指す。 読書に親しむ機会が増えるように読み聞かせや教科書に関連している本を紹介する機会を設ける。

(2) 中学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none"> 漢字を正しく身に付けるために、小テストを引き続き行ったり、家庭学習の充実をはかったりして個の学力に応じた指導の充実を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> 3年生の「食べ物のひみつ、教えます」の単元で、文章の目的に適した事例を挙げて説明する文章を書く力を育てる。 4年生の「お礼の気持ちを伝えよう」の単元では、相手や目的に合わせて内容を考え文章を書く力を 	<ul style="list-style-type: none"> 話す・聞く・読む・書く活動から言葉を通して人と関わったり、思いや考えを伝え広げたりする場面を多く設けて、言葉のもつ良さに気付けるようにする。 読書に親しむ機会が増えるように図書時間を含めて読み聞かせや

	育てる。 ・4年生の「世界にはこる和紙」の単元では、目的を意識して中心となる語や文を見付けて要約する力を育てる。	教科書に関連している本を紹介する機会を設ける。
--	---	-------------------------

(3) 高学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none"> ・新出漢字との出会いの場面では、漢字の意味を理解しながら学習できるようにする。 ・「漢字の広場」では、文章の中で習った漢字を使う時間を設け、意識して漢字を使っていけるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、質問に対して適切に答えることを意識させるようにする。 5年生の「どちらを選びますか」、6年生の「いちばん大事なものは」「みんなで楽しく過ごすために」では、話の内容やテーマのポイントになる言葉を考えて聞くようにさせる。また、相手に伝わりやすいように話の構成を考え、話すように指導する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・読書をする機会を多く設けるようにし、語彙を増やし、言葉をよりよく使えるようにする。 ・実際に経験したことや行事での体験をテーマにして書かせたり話し合いをさせたりすることで、意欲を高める。